

農林土木工事施工管理基準 新旧対照表

編	頁	現行（令和2年4月）	編	頁	改正（令和3年4月）
表紙		<p>農林土木工事施工管理基準</p> <p>令和2年4月</p> <p>静岡県交通基盤部監修</p>	表紙		<p>農林土木工事施工管理基準</p> <p>令和3年4月</p> <p>静岡県交通基盤部監修</p>

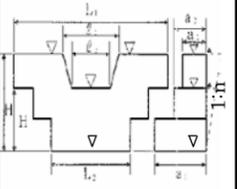
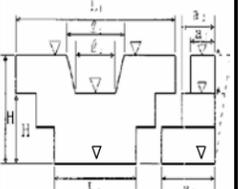
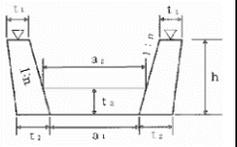
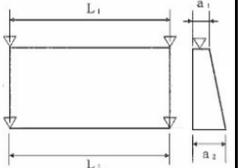
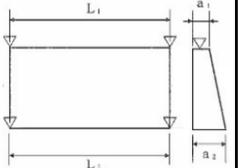
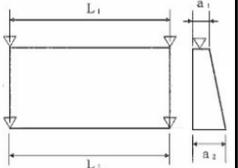
農林土木工事施工管理基準 新旧対照表

頁	現行（令和2年4月）					改正（令和3年4月）						
出来形管理	出来形管理基準及び規格値					出来形管理基準及び規格値						
10	【第5編 治山編】					【第5編 治山編】						
	章、節	条	枝番（工種）	準用する出来形管理基準	頁	章、節	条	枝番（工種）	準用する出来形管理基準	頁		
	第1章 溪間工					第1章 溪間工						
	第6節 護岸工	1-6-4	コンクリート擁壁工	護岸工（コンクリート）	85	第6節 護岸工	1-6-4	コンクリート護岸工	護岸工（コンクリート）	85		
	第2章 山腹工					第2章 山腹工						
	第2節 土留工	2-5-8	土留工	土留工（鉄線かご）	87	第2節 土留工	2-5-8	土留工	土留工（鉄線かご） <u>（かご枠）</u>	87		
	第16節 落石防 <u>止</u> 工	2-16-3	落成防護柵工	落石防護柵工	第8編 1-10-5	108	第16節 落石防 <u>護</u> 工	2-16-3	落成防護柵工	落石防護柵工	第8編 1-10-5	108
		2-16-4	落成防護網工	落石防護網工	第8編 1-10-4	108		2-16-4	落成防護網工	落石防護網工	第8編 1-10-4	108
		2-16-5	落成防護土留工	落石防護土留工	91	2-16-5		落成防護土留工	落石防護土留工	91		
		2-16-6	固定工	固定工（ロープ伏工）	91	2-16-6		固定工	固定工（ロープ伏工）	91		

農林土木工事施工管理基準 新旧対照表

現行 (令和2年4月)										改正 (令和3年4月)														
単位: mm										単位: mm														
頁	編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	概要	編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	概要		
81	5	1	3	3		コンクリート 治山ダム 本体工	基準高 ▽	±30 (注)	設計図に表示してある箇所 で測定。		(注)放水路 以外の基準 高規格値は ±50	5	1	3	3		コンクリート 治山ダム 本体工	基準高▽	±30 (注)	設計図に表示してある箇所 で測定。		(注)放水路 以外の基準 高規格値は ±50		
							天端幅 a1 放水路幅 a2 a3	-30																
							堤敷幅 b	-30																
							放水路長 ℓ1 ℓ2 インクラ長 ℓ3	±50																
							堤長 L1	-100																
							堤長 L2	-50																
							法勾配 n1 n2	-0.5分																
						側壁工 (コンクリート)	基準高 ▽	±30	1 図面の寸法表示箇所 を測定。 2 上記以外の測定箇所の標 準は、天端幅・天端高で各測 点及びジョイント毎に測定。 3 長さは、天端中心線の水平 延長、又は測点に直角な水 平延長を測定。								4	4	側壁工 (コンクリート)	基準高▽	±30	1 図面の寸法表示箇所 を測定。 2 上記以外の測定箇所の標 準は、天端幅・天端高で各測 点及びジョイント毎に測定。 3 長さは、天端中心線の水平 延長、又は測点に直角な水 平延長を測定。		
							断面幅 a1 a2	±30																
							長さ ℓ1 ℓ2	-100																
							高さ h h<3m	-50																
							高さ h h≥3m	-100																
						法勾配 n	-0.5分																	
						水叩工 (コンクリート)	基準高 ▽	±30	基準高、幅、延長は設計図に 表示してある箇所 で測定。厚 さは目地及びその中間点で測 定。								6	6	水叩工 (コンクリート)	基準高 ▽	±30	基準高、幅、延長は設計図に 表示してある箇所 で測定。厚 さは目地及びその中間点で測 定。		
							幅 w	-30																
							厚さ t	-30																
							長さ ℓ	-50																
						83	5	1	4	5							鋼製枠ダム本体工 (中詰め型)	基準高 ▽	±50	設計図に表示してある箇所 で測定。			5	1
断面幅 a1 a2	±50																							
堤敷幅 a3	±50																							
水通し幅 ℓ1 ℓ2	±100																							
堤長 L1 L2	-100																							
法勾配 n	-0.5分																							
側壁工 (鋼製)	基準高 ▽	±50	設計図に表示してある箇所 で測定。									8	8	側壁工 (鋼製)	基準高 ▽	±50		設計図に表示してある箇所 で測定。						
	断面幅 a1 a2	±50																						
	長さ ℓ1 ℓ2	-100																						
	高さ h h<3m	-50																						
	高さ h h≥3m	-100																						
	法勾配 n	-0.5分																						

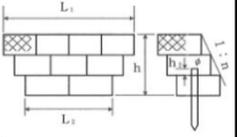
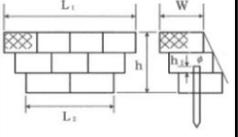
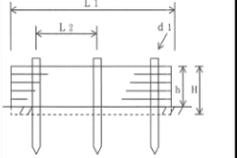
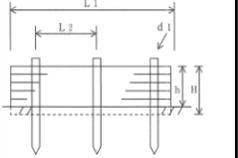
農林土木工事施工管理基準 新旧対照表

現行 (令和2年4月)										改正 (令和3年4月)														
単位: mm										単位: mm														
頁	編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要		
84	5	1	5	3		木製治山ダム工	基準高 ∇	± 100	設計図に表示してある箇所 で測定。 丸太間隔、丸太径は全体の 10%程度測定。	図面の寸法表示箇所。 		5	1	5	3		木製治山ダム工	基準高 ∇	± 100	設計図に表示してある箇所 で測定。 丸太間隔、丸太径は全体の 10%程度測定。	図面の寸法表示箇所。 			
							天端幅 a	-50										天端幅 a	-50					
							堤敷幅 a1	-50										堤敷幅 a1	-50					
							放水路長 ℓ	± 100										放水路長 ℓ_1, ℓ_2	-50					
							堤長	$L \leq 5m$										-100	堤長 L_1, L_2				-50	
								$L_1, L_2 > 5m$ $L_1, L_2 < 20m$										$L_1/50, L_2/50$						
								$L \geq 20m$										-400						
							法勾配 n	-0.5分																
							丸太間隔 L	200以内																
							丸太径 d	-10%																
						丸太本数 m	設計値以上																	
						流路工 (木製)	基準高 ∇	± 100	設計図に表示してある箇所 で測定。 丸太間隔、丸太径は全体の 10%程度測定。			5	1	6	4		護岸工 (コンクリート)	基準高 ∇	± 30	1 施工単位に3ヶ所				
							厚さ t1 t2 t3	-50										断面幅 a1 a2	-30					
							幅 a1 a2	± 100										長さ	$L_1, L_2 < 10m$				-20	
							高さ	$L \leq 5m$											-100				$L_1, L_2 \geq 10m$ $L_1, L_2 < 100m$	-50
								$L_1, L_2 > 5m$ $L_1, L_2 < 20m$											-L/50				$L_1, L_2 \geq 100m$	-100
							$L \geq 20m$	-400										高さ	$h < 3m$				-50	
							法勾配 n	-0.5分											$h \geq 3m$				-100	
							丸太間隔 L	200以内											法勾配 n				-0.5分	
							丸太径 d	-10%																
丸太本数 m	設計値以上																							
85	5	1	6	4		護岸工 (コンクリート)	基準高 ∇	± 30	1 施工単位に3ヶ所			5	1	6	4		護岸工 (コンクリート)	基準高 ∇	± 30	1 施工単位に3ヶ所				
							断面幅 a1 a2	-30										断面幅 a1 a2	-30					
							長さ	$L_1, L_2 < 10m$										-20	長さ L_1, L_2				-50	
								$L_1, L_2 \geq 10m$ $L_1, L_2 < 100m$										-50						
								$L_1, L_2 \geq 100m$										-100						
							高さ	$h < 3m$										-50						
							高さ	$h \geq 3m$										-100						
							法勾配 n	-0.5分																

農林土木工事施工管理基準 新旧対照表

現行 (令和2年4月)										改正 (令和3年4月)																													
単位: mm										単位: mm																													
頁	編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	概要	編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	概要																	
86	5	1	9	1		流路工 (コンクリート三面張り)	基準高 ▽	±30	設計図に表示してある箇所 で測定。			5	1	9	1		流路工 (コンクリート三面張り)	基準高 ▽	±30	設計図に表示してある箇所 で測定。																			
							厚さ	t1, t2										±30	厚さ t1, t2, t3				-30																
								t3										-30	幅 a1, a2				-30																
								幅 a1, a2										-30	長さ L				-50																
							高さ	h < 3m										-50																					
								h ≥ 3m										-100																					
								L < 10m										-20																					
	長さ	L ≥ 10m	-50																																				
		L < 100m	-50																																				
		L ≥ 100m	-100																																				
								法勾配 n	-0.5分																														
	2	5	4			土留工 (石積) (コンクリートブ ロック積)	基準高	±50	1 施工単位に3ヶ所			5	2	5	4		土留工 (石積) (コンクリートブ ロック積) (コンクリート)	基準高	±50	1 施工単位に3ヶ所																			
							延長 L1, L2	-50										延長 L1, L2	-50																				
							高さ h	-50										高さ	h < 3m				-50																
厚さ t1, t2							-50	h ≥ 3m											-100																				
																									法勾配 n	-0.5分													
87	5	2	5	5		土留工 (丸太積)	基準高 ▽	±50	1 施工箇所につき3ヶ所以上。 丸太間隔、丸太径は全体の 10%程度測定。	図面の寸法表示箇所。		5	2	5	5		土留工 (丸太積)	基準高 ▽	±50	1 施工箇所につき3ヶ所以上。 丸太間隔、丸太径は全体の 10%程度測定。	図面の寸法表示箇所。																		
							延長	L1, L2 ≤ 5m										-100	高さ			延長 L1, L2	-200																
								L1, L2 > 5m L1, L2 < 20m										L1/50, L2/50				h < 3m	-50																
								L1, L2 ≥ 20m										-400				h ≥ 3m	-100																
								高さ h										±100				厚さ t	-50																
							厚さ t	-50										丸太間隔 L	200以内			丸太径 d	-10%																
							法勾配 n	-0.5分										丸太本数 m	設計値以上																				
	7					土留工 (鋼製枠)	基準高 ▽	±50	1 施工単位に3ヶ所以上			5	7			土留工 (鋼製枠)	基準高 ▽	±50	1 施工単位に3ヶ所以上																				
							延長 L1, L2	-100									高さ	延長 L1, L2				-50																	
							高さ h	±50										h < 3m				-50																	
							幅 a1, a2	±50									h ≥ 3m	-100				幅 a1, a2	-50																
							法勾配 n	-0.5分																															

農林土木工事施工管理基準 新旧対照表

現行 (令和2年4月)										改正 (令和3年4月)														
単位: mm										単位: mm														
頁	編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要		
87	5	治山編	2	山腹工	5	土留工	8		土留工 (鉄線かご)	基準高 ∇	± 50	1 施工単位3ヶ所以上 止め杭については杭数の10% 程度測定。 	5	治山編	2	山腹工	5	土留工	8		土留工 (鉄線かご) (かご枠)	基準高 ∇	± 50	1 施工単位3ヶ所以上 止め杭については杭数の10% 程度測定。 
										延長 L1, L2	-200											延長 L1, L2	-200	
										高さ h	-100											高さ h	-50	
										法勾配 n	-0.5分											幅 w	-50	
										止め杭、高さh2	100											止め杭、高さh2	100	
										止め杭、末口径 phi	-10%											止め杭、末口径 phi	-10%	
90	5	治山編	2	山腹工	11	柵工	2		柵工 (丸太)	延長 L	-200	延長は全箇所、地上高、杭間 隔、末口径は杭数の10%程度 測定。杭の使用本数は全数測 定。 	5	治山編	2	山腹工	11	柵工	2		柵工 (丸太)	延長 L	-1.5%	延長は全箇所、地上高、杭間 隔、末口径は杭数の10%程度 測定。杭の使用本数は全数測 定。 
										柵高 H	-50											柵高 H	-50	
										地上高 h	-50											地上高 h	-50	
										杭の使用本数 n	L1/L2以上											杭の使用本数 n	L1/L2以上	
										杭間隔 L2	200以内											杭間隔 L2	200以内	
										杭の末口径 d1	-10%											杭の末口径 d1	-10%	
										横木の末口径 d2	-10%											横木の末口径 d2	-10%	
91	5	治山編	2	山腹工	16	落石防 止工	5	6	[略]				5	治山編	2	山腹工	16	落石防 護工	5	6	[略]			

農林土木工事施工管理基準 新旧対照表

現行 (令和2年4月)									改正 (令和3年4月)									
頁	工種	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認	工種	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認
17	4 下層路盤	材料	必須	修正CBR試験	「舗装調査・試験法便覧」[4]-5	(略)	(略)	(略)	○	4 下層路盤	材料	必須	修正CBR試験	「舗装調査・試験法便覧」[4]-68	(略)	(略)	(略)	○
18				鉄鋼スラグの水浸膨脹性試験	「舗装調査・試験法便覧」[4]-16	(略)	(略)	(略)	○				鉄鋼スラグの水浸膨脹性試験	「舗装調査・試験法便覧」[4]-80	(略)	(略)	(略)	○
19		施工	必須	現場密度の測定	「舗装調査・試験法便覧」[4]-185 砂置換法 (JIS A 1214) 砂置換法は、最大粒径が53mm以下の場合のみ適用できる	(略)	(略)	(略)			現場密度の測定	「舗装調査・試験法便覧」[4]-256 砂置換法 (JIS A 1214) 砂置換法は、最大粒径が53mm以下の場合のみ適用できる	(略)	(略)	(略)	(略)		
				ブルーフローリング	「舗装調査・試験法便覧」[4]-210	(略)	(略)	(略)		ブルーフローリング	「舗装調査・試験法便覧」[4]-288	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)		
20	5 上層路盤工	材料	必須	修正CBR試験	「舗装調査・試験法便覧」[4]-5	(略)	(略)	(略)	○	5 上層路盤工	材料	必須	修正CBR試験	「舗装調査・試験法便覧」[4]-68	(略)	(略)	(略)	○
				鉄鋼スラグの修正CBR試験	「舗装調査・試験法便覧」[4]-5	(略)	(略)	(略)	○				鉄鋼スラグの修正CBR試験	「舗装調査・試験法便覧」[4]-68	(略)	(略)	(略)	○
21				鉄鋼スラグの呈色判定試験	JIS A 5015附属書 「舗装調査・試験法便覧」[4]-10	(略)	(略)	(略)	○				鉄鋼スラグの呈色判定試験	JIS A 5015附属書 「舗装調査・試験法便覧」[4]-73	(略)	(略)	(略)	○
				鉄鋼スラグの水浸膨脹性試験	「舗装調査・試験法便覧」[4]-16	(略)	(略)	(略)	○				鉄鋼スラグの水浸膨脹性試験	「舗装調査・試験法便覧」[4]-80	(略)	(略)	(略)	○
				鉄鋼スラグの一軸圧縮試験	「舗装調査・試験法便覧」[4]-12	(略)	(略)	(略)	○				鉄鋼スラグの一軸圧縮試験	「舗装調査・試験法便覧」[4]-75	(略)	(略)	(略)	○
				鉄鋼スラグの単位容積質量試験	「舗装調査・試験法便覧」[2]-106	(略)	(略)	(略)	○				鉄鋼スラグの単位容積質量試験	「舗装調査・試験法便覧」[2]-131	(略)	(略)	(略)	○
22	施工	必須	現場密度の測定	「舗装調査・試験法便覧」[4]-185 砂置換法 (JIS A 1214) 砂置換法は、最大粒径が53mm以下の場合のみ適用できる	(略)	(略)	(略)		現場密度の測定	「舗装調査・試験法便覧」[4]-256 砂置換法 (JIS A 1214) 砂置換法は、最大粒径が53mm以下の場合のみ適用できる	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)			
			粒度 (2.36 mmフルイ)	「舗装調査・試験法便覧」[2]-14	(略)	(略)	(略)		粒度 (2.36 mmフルイ)	「舗装調査・試験法便覧」[2]-16	(略)	(略)	(略)	(略)				
			粒度 (75 μmフルイ)	「舗装調査・試験法便覧」[2]-14	(略)	(略)	(略)		粒度 (75 μmフルイ)	「舗装調査・試験法便覧」[2]-16	(略)	(略)	(略)	(略)				
23	7 セメント安定処理路盤	材料	必須	一軸圧縮試験	「舗装調査・試験法便覧」[4]-38	(略)	(略)	(略)		7 セメント安定処理路盤	材料	必須	一軸圧縮試験	「舗装調査・試験法便覧」[4]-102	(略)	(略)	(略)	
				骨材の修正CBR試験	「舗装調査・試験法便覧」[4]-5	(略)	(略)	(略)	○				骨材の修正CBR試験	「舗装調査・試験法便覧」[4]-68	(略)	(略)	(略)	○
				土の液性限界・塑性限界試験	JIS A 1205 「舗装調査・試験法便覧」[4]-103	(略)	(略)	(略)					土の液性限界・塑性限界試験	JIS A 1205 「舗装調査・試験法便覧」[4]-167	(略)	(略)	(略)	
24	施工	必須	現場密度の測定	「舗装調査・試験法便覧」[4]-185 砂置換法 (JIS A 1214) 砂置換法は、最大粒径が53mm以下の場合のみ適用できる	(略)	(略)	(略)		現場密度の測定	「舗装調査・試験法便覧」[4]-256 砂置換法 (JIS A 1214) 砂置換法は、最大粒径が53mm以下の場合のみ適用できる	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)			
25	8 アスファルト舗装	材料	必須	粗骨材の形状試験	「舗装調査・試験法便覧」[2]-45	(略)	(略)	(略)	○	8 アスファルト舗装	材料	必須	粗骨材の形状試験	「舗装調査・試験法便覧」[2]-51	(略)	(略)	(略)	○
26		材料	必須	フィラーのフロー試験	「舗装調査・試験法便覧」[2]-65	(略)	(略)	(略)	○		材料	必須	フィラーのフロー試験	「舗装調査・試験法便覧」[2]-83	(略)	(略)	(略)	○
27		その他		フィラーの水浸膨脹試験	「舗装調査・試験法便覧」[2]-59	(略)	(略)	(略)	○		その他		フィラーの水浸膨脹試験	「舗装調査・試験法便覧」[2]-74	(略)	(略)	(略)	○
	フィラーの剥離抵抗性試験			「舗装調査・試験法便覧」[2]-61	(略)	(略)	(略)	○	フィラーの剥離抵抗性試験				「舗装調査・試験法便覧」[2]-78	(略)	(略)	(略)	○	
	製鋼スラグの水浸膨脹性試験			「舗装調査・試験法便覧」[2]-77	(略)	(略)	(略)	○	製鋼スラグの水浸膨脹性試験				「舗装調査・試験法便覧」[2]-94	(略)	(略)	(略)	○	
30		その他		高温動粘度試験	「舗装調査・試験法便覧」[2]-180	(略)	(略)	(略)	○		その他		高温動粘度試験	「舗装調査・試験法便覧」[2]-212	(略)	(略)	(略)	○
	60℃粘度試験			「舗装調査・試験法便覧」[2]-192	(略)	(略)	(略)	○	60℃粘度試験				「舗装調査・試験法便覧」[2]-224	(略)	(略)	(略)	○	
	タフネス・テナシティ試験			「舗装調査・試験法便覧」[2]-244	(略)	(略)	(略)	○	タフネス・テナシティ試験				「舗装調査・試験法便覧」[2]-289	(略)	(略)	(略)	○	

農林土木工事施工管理基準 新旧対照表

現行（令和2年4月）									改正（令和3年4月）									
頁	工種	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認	工種	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認
30		プラント	必須	粒度（2.36mmフルイ）	「舗装調査・試験法便覧」[2]-14	(略)	(略)	(略)	○	プラント	必須		粒度（2.36mmフルイ）	「舗装調査・試験法便覧」[2]-16	(略)	(略)	(略)	○
				粒度（75μmフルイ）	「舗装調査・試験法便覧」[2]-14	(略)	(略)	(略)	(略)				(略)	○				
				アスファルト量抽出粒度分析試験	「舗装調査・試験法便覧」[4]-238	(略)	(略)	(略)	(略)				○					
31	8 アスファルト舗装	プラント	その他	水浸ホイールトラッキング試験	舗装調査・試験法便覧 [3]-57	(略)	(略)	(略)	○	8 アスファルト舗装	プラント	その他	水浸ホイールトラッキング試験	舗装調査・試験法便覧 [3]-65	(略)	(略)	(略)	○
				ホイールトラッキング試験	舗装調査・試験法便覧 [3]-39	(略)	(略)	(略)	(略)				○					
				ラベリング試験	舗装調査・試験法便覧 [3]-17	(略)	(略)	(略)	(略)				○					
		舗設現場	必須	現場密度の測定	「舗装調査・試験法便覧」[3]-91	(略)	(略)	(略)			舗設現場	必須	現場密度の測定	「舗装調査・試験法便覧」[3]-218	(略)	(略)	(略)	
				すべり抵抗試験	「舗装調査・試験法便覧」[1]-84	(略)	(略)	(略)	(略)									
37	10 グリースアスファルト舗装	材料	必須	粗骨材の形状試験	「舗装調査・試験法便覧」[2]-45	(略)	(略)	(略)	○	10 グリースアスファルト舗装	材料	必須	粗骨材の形状試験	「舗装調査・試験法便覧」[2]-51	(略)	(略)	(略)	○
38		プラント	必須	粒度（2.36mmフルイ）	「舗装調査・試験法便覧」[2]-14	(略)	(略)	(略)	○	プラント	必須		粒度（2.36mmフルイ）	「舗装調査・試験法便覧」[2]-16	(略)	(略)	(略)	○
				粒度（75μmフルイ）	「舗装調査・試験法便覧」[2]-14	(略)	(略)	(略)	(略)				○					
				アスファルト量抽出粒度分析試験	「舗装調査・試験法便覧」[4]-238	(略)	(略)	(略)	(略)				○					
39	11 路床安定処理工	材料	必須	CBR試験	「舗装調査・試験法便覧」[4]-155、[4]-158	(略)	(略)	(略)		11 路床安定処理工	材料	必須	CBR試験	「舗装調査・試験法便覧」[4]-227、[4]-230	(略)	(略)	(略)	
				現場密度の測定 ※右記試験方法（3種類）のいずれかを実施する。	最大粒径≤53mm： 砂置換法（JIS A 1214） 最大粒径>53mm： 突砂法（舗装調査・試験法便覧[4]-185） 又は、 RI計器を用いた盛土の締固め管理要領（案）	(略)	(略)	(略)	(略)									
40		施工	必須	ブルーフローリング	「舗装調査・試験法便覧」[4]-210	(略)	(略)	(略)			施工	必須	ブルーフローリング	「舗装調査・試験法便覧」[4]-288	(略)	(略)	(略)	
		その他	必須	たわみ量	「舗装調査・試験法便覧」[1]-227 (ベンゲルマンビーム)	(略)	(略)	(略)			その他	必須	たわみ量	「舗装調査・試験法便覧」[1]-284 (ベンゲルマンビーム)	(略)	(略)	(略)	
41	12 表層安定処理工ハ表層混合処理	施工	必須	現場密度の測定 ※右記試験方法（3種類）のいずれかを実施する。	最大粒径≤53mm： 砂置換法（JIS A 1214） 最大粒径>53mm： 突砂法（舗装調査・試験法便覧[4]-185） 又は、 RI計器を用いた盛土の締固め管理要領（案）	(略)	(略)	(略)		12 表層安定処理工ハ表層混合処理	施工	必須	現場密度の測定 ※右記試験方法（3種類）のいずれかを実施する。	最大粒径≤53mm： 砂置換法（JIS A 1214） 最大粒径>53mm： 突砂法（舗装調査・試験法便覧[4]-256） 又は、 RI計器を用いた盛土の締固め管理要領（案）	(略)	(略)	(略)	
				ブルーフローリング	「舗装調査・試験法便覧」[4]-210	(略)	(略)	(略)	(略)									
42		その他	必須	たわみ量	「舗装調査・試験法便覧」[1]-227 (ベンゲルマンビーム)	(略)	(略)	(略)			その他	必須	たわみ量	「舗装調査・試験法便覧」[1]-284 (ベンゲルマンビーム)	(略)	(略)	(略)	

農林土木工事施工管理基準 新旧対照表

現行（令和2年4月）								改正（令和3年4月）											
頁	工種	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認	工種	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認	
45	15	補強土壁	施工	必須	現場密度の測定 ※右記試験方法（3種類）のいずれかを実施する。	最大粒径 ≤ 53mm： 砂置換法（JIS A 1214）	(略)	(略)	(略)		15	施工	必須	現場密度の測定 ※右記試験方法（3種類）のいずれかを実施する。	最大粒径 ≤ 53mm： 砂置換法（JIS A 1214）	(略)	(略)	(略)	
						最大粒径 > 53mm： 突砂法（舗装調査・試験法便覧[4]-185）									最大粒径 > 53mm： 突砂法（舗装調査・試験法便覧[4]-256）				
					又は、 「RI計器を用いた盛土の締固め管理要領（案）」による。	(略)	(略)	(略)						又は、 「RI計器を用いた盛土の締固め管理要領（案）」による。	(略)	(略)	(略)		
58	18	水路工（インバート下の盛土）及び堤防工	施工	必須	現場密度の測定	最大粒径 ≤ 53mm： 砂置換法（JIS A 1214） 最大粒径 > 53mm： 突砂法（舗装調査・試験法便覧[4]-185）	(略)	(略)	(略)		18	施工	必須	現場密度の測定	最大粒径 ≤ 53mm： 砂置換法（JIS A 1214） 最大粒径 > 53mm： 突砂法（舗装調査・試験法便覧[4]-256）	(略)	(略)	(略)	
59	19	水路工（管水路）	施工	必須	現場密度の測定	最大粒径 ≤ 53mm： 砂置換法（JIS A 1214） 最大粒径 > 53mm： 突砂法（舗装調査・試験法便覧[4]-185）	(略)	(略)	(略)		19	施工	必須	現場密度の測定	最大粒径 ≤ 53mm： 砂置換法（JIS A 1214） 最大粒径 > 53mm： 突砂法（舗装調査・試験法便覧[4]-256）	(略)	(略)	(略)	
61	22	河川土工・治山土工	施工	必須	現場密度の測定 ※右記試験方法（3種類）のいずれかを実施する (次頁に続く)	最大粒径 ≤ 53mm： 砂置換法（JIS A 1214）	(略)	(略)	(略)		22	施工	必須	現場密度の測定 ※右記試験方法（3種類）のいずれかを実施する (次頁に続く)	最大粒径 ≤ 53mm： 砂置換法（JIS A 1214）	(略)	(略)	(略)	
						最大粒径 > 53mm： 突砂法（舗装調査・試験法便覧[4]-185）									最大粒径 > 53mm： 突砂法（舗装調査・試験法便覧[4]-256）				
62			その他		コーン指数の測定	「舗装調査・試験法便覧」[1]-216	(略)	(略)	(略)			その他		コーン指数の測定	「舗装調査・試験法便覧」[1]-273	(略)	(略)	(略)	
64	23	道路土工	施工	必須	現場密度の測定 ※右記試験方法（3種類）のいずれかを実施する	最大粒径 ≤ 53mm： 砂置換法（JIS A 1214）	(略)	(略)	(略)		23	施工	必須	現場密度の測定 ※右記試験方法（3種類）のいずれかを実施する (次頁に続く)	最大粒径 ≤ 53mm： 砂置換法（JIS A 1214）	(略)	(略)	(略)	
						最大粒径 > 53mm： 突砂法（舗装調査・試験法便覧[4]-185）									最大粒径 > 53mm： 突砂法（舗装調査・試験法便覧[4]-256）				
66					ブルーフローリング	「舗装調査・試験法便覧」[4]-210	(略)	(略)	(略)					ブルーフローリング	「舗装調査・試験法便覧」[4]-288	(略)	(略)	(略)	
67				その他	コーン指数の測定	「舗装調査・試験法便覧」[1]-216	(略)	(略)	(略)				その他	コーン指数の測定	「舗装調査・試験法便覧」[1]-273	(略)	(略)	(略)	
						たわみ量									「舗装調査・試験法便覧」[1]-227 (ベンゲルマンビーム)				

農林土木工事施工管理基準 新旧対照表

現行（令和2年4月）								改正（令和3年4月）												
頁	工種	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認	工種	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認		
	24	材料	必須	修正CBR試験	「舗装調査・試験法便覧」[4]-5	(略)	(略)	(略)		24	材料	必須	修正CBR試験	「舗装調査・試験法便覧」[4]-68	(略)	(略)	(略)			
68	24	再生路盤工	施工	必須	現場密度の測定	「舗装調査・試験法便覧」[4]-185 砂置換法（JIS A1214） 砂置換法は、最大粒径が53mm以下の場合のみ適用できる	(略)	(略)	(略)		24	再生路盤工	施工	必須	現場密度の測定	「舗装調査・試験法便覧」[4]-256 砂置換法（JIS A1214） 砂置換法は、最大粒径が53mm以下の場合のみ適用できる	(略)	(略)	(略)	
					土の一軸圧縮試験	「舗装調査・試験法便覧」[4]-68	(略)	(略)	(略)						土の一軸圧縮試験	「舗装調査・試験法便覧」[4]-133	(略)	(略)	(略)	
					CAEの一軸圧縮試験	「舗装調査・試験法便覧」[4]-68	(略)	(略)	(略)						CAEの一軸圧縮試験	「舗装調査・試験法便覧」[4]-135	(略)	(略)	(略)	

農林土木工事施工管理基準 新旧対照表

レディーミクストコンクリート取扱基準

1 取扱基準

1 [略]

2 レディーミクストコンクリートの配合は設計図書による。設計図書に明記がない場合は下表を標準とする。受注者は、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。

レディーミクストコンクリートの配合適用基準

No	種別	コンクリートの種類	呼び強度 N/mm ²	スランプ cm	粗骨材の最大寸法 mm	セメントの種類	水セメント比 %以下	単位セメント量 kg	空気量 %	JIS規格の有無	摘要
1	PC横桁・PC桁間コンクリート・PCホーロースラブの間詰	普通	30	8	25	N	—	—	4.5	○	
2	PCスラブ桁の間詰	普通	24	8	25	N	—	—	4.5	○	
3	PCポステン主桁	普通	40	8	25	H	—	—	4.5	○	
4～7 [略]											
8	場所打杭 大気中：深礎工	普通	24	8	25	BB	55	—	4.5	○	
9～39 [略]											

注：1～7 [略]

3～7 [略]

レディーミクストコンクリート取扱基準

1 取扱基準

1 [略]

2 レディーミクストコンクリートの配合は設計図書による。設計図書に明記がない場合は下表を標準とする。受注者は、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。

レディーミクストコンクリートの配合適用基準

No	種別	コンクリートの種類	呼び強度 N/mm ²	スランプ cm	粗骨材の最大寸法 mm	セメントの種類	水セメント比 %以下	単位セメント量 kg	空気量 %	JIS規格の有無	摘要
1	PC横桁・PC桁間コンクリート・PCホーロースラブの間詰	普通	30	12	25	N	—	—	4.5	○	
2	PCスラブ桁の間詰	普通	24	12	25	N	—	—	4.5	○	
3	PCポステン主桁	普通	40	12	25	H	—	—	4.5	○	
4～7 [略]											
8	場所打杭 大気中：深礎工	普通	24	12	25	BB	55	—	4.5	○	
9～39 [略]											

注：1～7 [略]

3～7 [略]

様式-3 **骨材試験成績表**

平成 年 月 日

項目	種類	細骨材	粗骨材	粗骨材	ふるい分試験 (通過率%)		
					品種	細骨材	粗骨材
品 種 産 地					ふるい(m)	粗骨材 (25)	粗骨材 (40)
最大寸法 (m)		5	25	40	50		
比 重	絶乾				40		
	表乾				30		
吸 水 率 (%)					25		
単位容積質量 (kg/l)					20		
実 績 率 (%)					15		
洗い試験で失われる量 (%)					10		
有機不純物					5		
粘土塊 (%)					2.5		
塩分含有量 (%)					1.2		
安定性 (%)					0.15		
すりへり (%)					粗粒率 (F・M)		

粒度曲線

ふるい目の寸法 (mm)

残留質量百分率 (%)

ふるい目の寸法 (mm)

注 ふるいの呼び寸法は、それぞれ JIS Z8801 に規定する網ふるい 53mm、37.5mm、31.5mm、26.5mm、19mm、16mm、9.5mm、4.75 mm、2.36mm、1.18 mm、600 μm、300 μm、及び 150 μm である。

試験担当者
氏 名 印

様式-3 **骨材試験成績表**

年 月 日

項目	種類	細骨材	粗骨材	粗骨材	ふるい分試験 (通過率%)		
					品種	細骨材	粗骨材
品 種 産 地					ふるい(m)	粗骨材 (25)	粗骨材 (40)
最大寸法 (m)		5	25	40	50		
比 重	絶乾				40		
	表乾				30		
吸 水 率 (%)					25		
単位容積質量 (kg/l)					20		
実 績 率 (%)					15		
洗い試験で失われる量 (%)					10		
有機不純物					5		
粘土塊 (%)					2.5		
塩分含有量 (%)					1.2		
安定性 (%)					0.15		
すりへり (%)					粗粒率 (F・M)		

粒度曲線

ふるい目の寸法 (mm)

残留質量百分率 (%)

ふるい目の寸法 (mm)

注 ふるいの呼び寸法は、それぞれ JIS Z8801 に規定する網ふるい 53mm、37.5mm、31.5mm、26.5mm、19mm、16mm、9.5mm、4.75 mm、2.36mm、1.18 mm、600 μm、300 μm、及び 150 μm である。

試験担当者氏名

農林土木工事施工管理基準 新旧対照表

頁	現行 (令和2年4月)		改正 (令和3年4月)																																																																																										
24	<p>様式-4</p> <p style="text-align: center;">レディーミクストコンクリート強度試験成績報告書</p> <p style="text-align: center;">(発注者名) 様</p> <p>工事名称 _____</p> <p style="text-align: right;">(受注者名)</p> <p>指定事項</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 15%;">呼び方</th> <th style="width: 15%;">コンクリートの種類による記号</th> <th style="width: 15%;">呼び強度</th> <th style="width: 15%;">スランブ</th> <th style="width: 15%;">粗骨材の最大寸法</th> <th style="width: 20%;">セメントの種類による記号</th> </tr> <tr> <td>指定事項</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">cm</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td></td> </tr> </table> <p>試験成績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>供試体番号</th> <th>採取月日</th> <th>試験月日</th> <th>材令(日)</th> <th>スランブ^o(cm)</th> <th>空気量(%)</th> <th>供試体寸法(cm)</th> <th>最大荷重(N/mm²)</th> <th>強度(N/mm²)</th> <th>平均強度(N/mm²)</th> <th>養生方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">(σ₂₈) σ₇</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">σ₂₈</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>記事 打設箇所 _____</p> <p style="text-align: right;">試験担当者氏名 印 _____</p> <p>注: 試験方法は JIS A 1108 による。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 供試体によるコンクリートの圧縮強度試験は、構造物の重要度と工事の規模に応じて 20 m³~150 m³ごとに 1 回行う。供試体は打設場所で採取し、1回につき 6 個(σ₇…3 個、σ₂₈…3 個)とする。 ただし、小規模工種でコンクリートの使用量が 1 工種 50 m³未満の場合には、(3)により試験に代えることができるものとする。 (2) 材令 σ₇、σ₂₈ の強度試験結果は、「レディーミクストコンクリート強度試験成績報告書」(様式-4)により提出するものとする。σ₂₈ 未実施の場合は σ₇ の上段に () 書で σ₂₈ の推定値を (4) により記入するものとする。 (3) 1 工事のコンクリート使用量が 1 工種 50 m³未満の場合には、(2)に代え生コン工場に於ける σ₂₈ の強度試験結果を「コンクリート強度試験結果報告書」(様式-5-2)により提出することができるものとする。 (4) 普通ポルトランドセメント使用の材令 7 日強度より材令 28 日の強度の判定にあたっては、JIS マーク表示認証工場の推定式を参考とするものとする。 なお、これによりがたい場合は、次式を参考にするものとする。 σ₂₈ = -0.020(σ₇)² + 1.96σ₇ …… σ₇ < 15N/mm² σ₂₈ = 0.96σ₇ + 10.4 …… σ₇ ≥ 15N/mm² 高炉セメント使用の材令 7 日強度より材令 28 日強度の判定にあたっては、JIS マーク表示認証工場の推定式を参考とするものとする。 なお、これによりがたい場合は、次式を参考にするものとする。 σ₂₈ = 1.14σ₇ + 11.8 …… σ₇ ≥ 5N/mm² (5) 受注者は、σ₇ における試験結果を確認し、コンクリートの品質をチェックするものとする。σ₇ における試験結果に疑義のある場合には、受注者、生産者及び監督員が協議を行い処置するものとする。 (別表-1「コンクリートの品質管理」から抜粋) 	呼び方	コンクリートの種類による記号	呼び強度	スランブ	粗骨材の最大寸法	セメントの種類による記号	指定事項			cm	mm		供試体番号	採取月日	試験月日	材令(日)	スランブ ^o (cm)	空気量(%)	供試体寸法(cm)	最大荷重(N/mm ²)	強度(N/mm ²)	平均強度(N/mm ²)	養生方法										(σ ₂₈) σ ₇											σ ₂₈			<p>様式-4</p> <p style="text-align: center;">レディーミクストコンクリート強度試験成績報告書</p> <p style="text-align: center;">(発注者名) 様</p> <p>工事名称 _____</p> <p style="text-align: right;">(受注者名)</p> <p>指定事項</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 15%;">呼び方</th> <th style="width: 15%;">コンクリートの種類による記号</th> <th style="width: 15%;">呼び強度</th> <th style="width: 15%;">スランブ</th> <th style="width: 15%;">粗骨材の最大寸法</th> <th style="width: 20%;">セメントの種類による記号</th> </tr> <tr> <td>指定事項</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">cm</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td></td> </tr> </table> <p>試験成績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>供試体番号</th> <th>採取月日</th> <th>試験月日</th> <th>材令(日)</th> <th>スランブ^o(cm)</th> <th>空気量(%)</th> <th>供試体寸法(cm)</th> <th>最大荷重(N/mm²)</th> <th>強度(N/mm²)</th> <th>平均強度(N/mm²)</th> <th>養生方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">(σ₂₈) σ₇</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">σ₂₈</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>記事 打設箇所 _____</p> <p style="text-align: right;">試験担当者氏名 _____</p> <p>注: 試験方法は JIS A 1108 による。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 供試体によるコンクリートの圧縮強度試験は、構造物の重要度と工事の規模に応じて 20 m³~150 m³ごとに 1 回行う。供試体は打設場所で採取し、1回につき 6 個(σ₇…3 個、σ₂₈…3 個)とする。 ただし、小規模工種でコンクリートの使用量が 1 工種 50 m³未満の場合には、(3)により試験に代えることができるものとする。 (2) 材令 σ₇、σ₂₈ の強度試験結果は、「レディーミクストコンクリート強度試験成績報告書」(様式-4)により提出するものとする。σ₂₈ 未実施の場合は σ₇ の上段に () 書で σ₂₈ の推定値を (4) により記入するものとする。 (3) 1 工事のコンクリート使用量が 1 工種 50 m³未満の場合には、(2)に代え生コン工場に於ける σ₂₈ の強度試験結果を「コンクリート強度試験結果報告書」(様式-5-2)により提出することができるものとする。 (4) 普通ポルトランドセメント使用の材令 7 日強度より材令 28 日の強度の判定にあたっては、JIS マーク表示認証工場の推定式を参考とするものとする。 なお、これによりがたい場合は、次式を参考にするものとする。 σ₂₈ = -0.020(σ₇)² + 1.96σ₇ …… σ₇ < 15N/mm² σ₂₈ = 0.96σ₇ + 10.4 …… σ₇ ≥ 15N/mm² 高炉セメント使用の材令 7 日強度より材令 28 日強度の判定にあたっては、JIS マーク表示認証工場の推定式を参考とするものとする。 なお、これによりがたい場合は、次式を参考にするものとする。 σ₂₈ = 1.14σ₇ + 11.8 …… σ₇ ≥ 5N/mm² (5) 受注者は、σ₇ における試験結果を確認し、コンクリートの品質をチェックするものとする。σ₇ における試験結果に疑義のある場合には、受注者、生産者及び監督員が協議を行い処置するものとする。 (別表-1「コンクリートの品質管理」から抜粋) 	呼び方	コンクリートの種類による記号	呼び強度	スランブ	粗骨材の最大寸法	セメントの種類による記号	指定事項			cm	mm		供試体番号	採取月日	試験月日	材令(日)	スランブ ^o (cm)	空気量(%)	供試体寸法(cm)	最大荷重(N/mm ²)	強度(N/mm ²)	平均強度(N/mm ²)	養生方法										(σ ₂₈) σ ₇											σ ₂₈	
呼び方	コンクリートの種類による記号	呼び強度	スランブ	粗骨材の最大寸法	セメントの種類による記号																																																																																								
指定事項			cm	mm																																																																																									
供試体番号	採取月日	試験月日	材令(日)	スランブ ^o (cm)	空気量(%)	供試体寸法(cm)	最大荷重(N/mm ²)	強度(N/mm ²)	平均強度(N/mm ²)	養生方法																																																																																			
									(σ ₂₈) σ ₇																																																																																				
									σ ₂₈																																																																																				
呼び方	コンクリートの種類による記号	呼び強度	スランブ	粗骨材の最大寸法	セメントの種類による記号																																																																																								
指定事項			cm	mm																																																																																									
供試体番号	採取月日	試験月日	材令(日)	スランブ ^o (cm)	空気量(%)	供試体寸法(cm)	最大荷重(N/mm ²)	強度(N/mm ²)	平均強度(N/mm ²)	養生方法																																																																																			
									(σ ₂₈) σ ₇																																																																																				
									σ ₂₈																																																																																				

農林土木工事施工管理基準 新旧対照表

頁	現行（令和2年4月）	改正（令和3年4月）
40	セメントコンクリート製品取扱基準 1～3（本文） [略]	セメントコンクリート製品取扱基準 1～3（本文） [略]
43	<p style="text-align: right;">様式－1</p> <p style="text-align: center;">令和 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">事務所（局）長様</p> <p style="text-align: right;">住所</p> <p style="text-align: center;">申請者 事業所名 印</p> <p style="text-align: right;">代表者</p> <p style="text-align: center;">セメントコンクリート製品使用承認申請書</p> <p>下記工事用材料について、令和 年度において使用していただきたく、関係書類を添えて申請します。</p> <p>1 品 名</p> <p style="margin-left: 20px;">イ) プレキャスト無筋コンクリート製品積みブロック (除・JIS A5371－附属書 5)</p> <p style="margin-left: 40px;">ロ) U型側溝溝蓋 (除・JIS A5345)</p> <p style="margin-left: 40px;">ハ) I型コンクリートブロック</p> <p style="margin-left: 40px;">ニ) プレキャスト無筋コンクリート製品道路用境界ブロック (除・JIS A5371－附属書 4)</p> <p style="margin-left: 40px;">ホ) インターロッキングブロック</p> <p>2 製作場所</p> <p style="margin-left: 20px;">所在地</p> <p style="margin-left: 20px;">工場名</p> <p>3 資料</p> <p style="margin-left: 20px;">1) 製品使用承認申請書（申請書、測定記録表等）</p> <p style="margin-left: 20px;">2) 製品規格図</p> <p style="margin-left: 20px;">3) 製造工程図</p> <p style="margin-left: 20px;">4) 材料試験表（セメント、骨材、混和材）</p> <p style="margin-left: 20px;">5) 示方配合表</p> <p style="margin-left: 20px;">6) 製品体積計算書（含胴込量算出基礎）</p> <p style="margin-left: 20px;">7) 積みブロック製造管理士認定書（写・代表1名）</p> <p style="margin-left: 20px;">☆ 該当項目記号を○印でかこむこと</p>	<p style="text-align: right;">様式－1</p> <p style="text-align: center;">令和 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">事務所（局）長様</p> <p style="text-align: right;">住所</p> <p style="text-align: center;">申請者 事業所名</p> <p style="text-align: right;">代表者</p> <p style="text-align: center;">セメントコンクリート製品使用承認申請書</p> <p>下記工事用材料について、令和 年度において使用していただきたく、関係書類を添えて申請します。</p> <p>1 品 名</p> <p style="margin-left: 20px;">イ) プレキャスト無筋コンクリート製品積みブロック (除・JIS A5371－附属書 5)</p> <p style="margin-left: 40px;">ロ) U型側溝溝蓋 (除・JIS A5345)</p> <p style="margin-left: 40px;">ハ) I型コンクリートブロック</p> <p style="margin-left: 40px;">ニ) プレキャスト無筋コンクリート製品道路用境界ブロック (除・JIS A5371－附属書 4)</p> <p style="margin-left: 40px;">ホ) インターロッキングブロック</p> <p>2 製作場所</p> <p style="margin-left: 20px;">所在地</p> <p style="margin-left: 20px;">工場名</p> <p>3 資料</p> <p style="margin-left: 20px;">1) 製品使用承認申請書（申請書、測定記録表等）</p> <p style="margin-left: 20px;">2) 製品規格図</p> <p style="margin-left: 20px;">3) 製造工程図</p> <p style="margin-left: 20px;">4) 材料試験表（セメント、骨材、混和材）</p> <p style="margin-left: 20px;">5) 示方配合表</p> <p style="margin-left: 20px;">6) 製品体積計算書（含胴込量算出基礎）</p> <p style="margin-left: 20px;">7) 積みブロック製造管理士認定書（写・代表1名）</p> <p style="margin-left: 20px;">☆ 該当項目記号を○印でかこむこと</p>

農林土木工事施工管理基準 新旧対照表

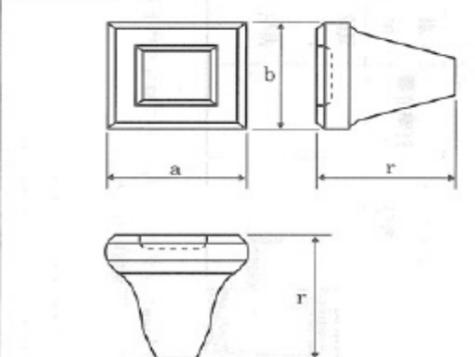
頁
50

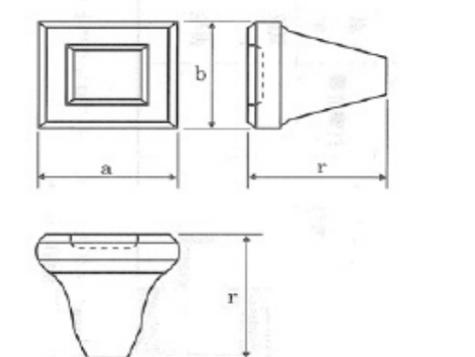
現行 (令和2年4月)

改正 (令和3年4月)

様式-4-2

様式-4-2

製品検査表 (月 度)										検査担当者
1. 示方配合 (設計基準強度 N/mm^2) (配合強度 N/mm^2)										
Gmax (mm)	SL (cm)	Air (%)	W/C (%)	S/a (%)	単位量 (kg/m ³)					
					W	C	S	G	混	
2. 原材料の品質										
項目 材料	種 類	密 度	項目 材料	産 地	F・M	密 度	吸水量 (%)	単・質 (kg/l)	微粒分量 (%)	有機物
セメント			細骨材							
混和剤			粗骨材							
アルカリ骨材反応抑制方法及び算定結果										
3. 製品検査 (製造日: 年 月 日) (検査日: 年 月 日)										
項 目 No	外 観	寸 法 (mm)		控 (r)	製品略図 					
		幅 (a)	高 (b)							
1										
2										
3										
4										
5										
\bar{X}										
判定値	良	±3		±5						
項 目 No	強さ (材令 日)			合 ・ 否	平 米 当 り 個 数		合			
	供 試 体 $\phi \times h$ (mm)	荷 重 (N)	強 度 (N/mm ²)		1ヶ当り体積	(ヶ/m ²)	1ヶ当り体積	(m ³ /ヶ)		
1					1ヶ当り質量	(kg/ヶ)	胴込コンクリート量	(m ³ /m ²)		
2					出 荷 材 令	(日)	出 荷 材 令	(日)		
\bar{X}					ロットの標準偏差(σ)	(N/mm ²)	ロットの標準偏差(σ)	(N/mm ²)		
判定値		$X \geq 18$ $\bar{X} \geq 18 + 1.5\sigma =$			体積、質量、胴込量は理論上の数値です。					

製品検査表 (月 度)										検査担当者氏名
1. 示方配合 (設計基準強度 N/mm^2) (配合強度 N/mm^2)										
Gmax (mm)	SL (cm)	Air (%)	W/C (%)	S/a (%)	単位量 (kg/m ³)					
					W	C	S	G	混	
2. 原材料の品質										
項目 材料	種 類	密 度	項目 材料	産 地	F・M	密 度	吸水量 (%)	単・質 (kg/l)	微粒分量 (%)	有機物
セメント			細骨材							
混和剤			粗骨材							
アルカリ骨材反応抑制方法及び算定結果										
3. 製品検査 (製造日: 年 月 日) (検査日: 年 月 日)										
項 目 No	外 観	寸 法 (mm)		控 (r)	製品略図 					
		幅 (a)	高 (b)							
1										
2										
3										
4										
5										
\bar{X}										
判定値	良	±3		±5						
項 目 No	強さ (材令 日)			合 ・ 否	平 米 当 り 個 数		合			
	供 試 体 $\phi \times h$ (mm)	荷 重 (N)	強 度 (N/mm ²)		1ヶ当り体積	(ヶ/m ²)	1ヶ当り体積	(m ³ /ヶ)		
1					1ヶ当り質量	(kg/ヶ)	胴込コンクリート量	(m ³ /m ²)		
2					出 荷 材 令	(日)	出 荷 材 令	(日)		
\bar{X}					ロットの標準偏差(σ)	(N/mm ²)	ロットの標準偏差(σ)	(N/mm ²)		
判定値		$X \geq 18$ $\bar{X} \geq 18 + 1.5\sigma =$			体積、質量、胴込量は理論上の数値です。					

農林土木工事施工管理基準 新旧対照表

55

現行 (令和2年4月)

改正 (令和3年4月)

様式-9

様式-9

製品検査表										検査担当者
1. 示方配合 (設計基準強度 N/mm ²) (配合強度 N/mm ²)										
Gmax (mm)	SL (cm)	Air (%)	W/C (%)	S/a (%)	単位量 (kg/m ³)					
					W	C	S	G	混	
2. 原材料の品質										
項目	種類	密度	項目	産地	F・M	密度	吸水量 (%)	単・質 (kg/l)	微粒分量 (%)	有機物
セメント			細骨材							
混和剤			粗骨材							
アルカリ骨材反応抑制方法及び算定結果										
3. 製品検査 (製造日: 年 月 日) (検査日: 年 月 日)										
No.	項目	外観	寸法 (mm)			製品略図				
			面	控						
			幅 (a)	高 (b)	(r)					
1										
2										
3										
4										
X										
判定値	良		±3		±5					
No.	項目	強さ (材令 日)			合	平米当り個数	(ヶ/m ²)			
		供試体 φ × h (mm)	荷重 (N)	強度 (N/mm ²)				・ 否		
1										
2										
X										
判定値			X ≥ 18 X̄ ≥ 18 + 1.5σ =							
体積、質量、胴込量は理論上の数値です。										

製品検査表										検査担当者氏名
1. 示方配合 (設計基準強度 N/mm ²) (配合強度 N/mm ²)										
Gmax (mm)	SL (cm)	Air (%)	W/C (%)	S/a (%)	単位量 (kg/m ³)					
					W	C	S	G	混	
2. 原材料の品質										
項目	種類	密度	項目	産地	F・M	密度	吸水量 (%)	単・質 (kg/l)	微粒分量 (%)	有機物
セメント			細骨材							
混和剤			粗骨材							
アルカリ骨材反応抑制方法及び算定結果										
3. 製品検査 (製造日: 年 月 日) (検査日: 年 月 日)										
No.	項目	外観	寸法 (mm)			製品略図				
			面	控						
			幅 (a)	高 (b)	(r)					
1										
2										
3										
4										
X										
判定値	良		±3		±5					
No.	項目	強さ (材令 日)			合	平米当り個数	(ヶ/m ²)			
		供試体 φ × h (mm)	荷重 (N)	強度 (N/mm ²)				・ 否		
1										
2										
X										
判定値			X ≥ 18 X̄ ≥ 18 + 1.5σ =							
体積、質量、胴込量は理論上の数値です。										

農林土木工事施工管理基準 新旧対照表

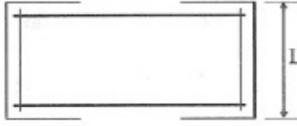
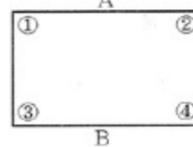
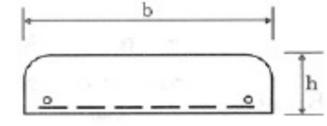
頁
60

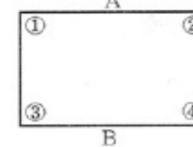
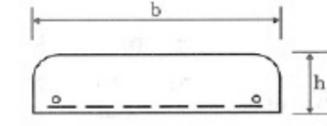
現行 (令和2年4月)

改正 (令和3年4月)

様式-10-2

様式-10-2

製品検査表										検査担当者
1. 示方配合 (設計基準強度 N/mm^2) (配合強度 N/mm^2)										
粗骨材の最大寸法 (mm)	スランプの範囲 (cm)	空気量の範囲 (%)	水・セメント比 W/C (%)	細骨材率 S/a (%)	単位量 (kg/m ³)					混和剤
					水 (W)	セメント (C)	細骨材 (S)	粗骨材 (G)		
アルカリ骨材反応抑制方法		コンクリートに含まれる塩化物量 (塩化物イオンとして)					kg/m ³			
2. 製品略図										
R ₁ (配力鉄筋)										
R ₂ (主鉄筋)										
3. 製品検査										
検査日: 年 月 日 製造年月日: 年 月 日 (材令 日)										
寸法 (mm)			鉄筋						手掛寸法 (mm)	
b	L	h	R1			R2			$\frac{140}{100} \times 20$	
			径	本数	長さ (cm)	径	本数	長さ (cm)		
規格値			D13	4		D13	4			
試料No.1			D			D				
試料No.2			D			D				
許容差	±3	±3	±3	-	-	-	-	-	-	
ひび割荷重 (kN)			質量 (kg)		圧縮強度 (N/mm ²)		鉄筋のかぶり			
規格値							A		B	
							1	2	3	4
試料No.1										
試料No.2										
許容差										

製品検査表										検査担当者氏名
1. 示方配合 (設計基準強度 N/mm^2) (配合強度 N/mm^2)										
粗骨材の最大寸法 (mm)	スランプの範囲 (cm)	空気量の範囲 (%)	水・セメント比 W/C (%)	細骨材率 S/a (%)	単位量 (kg/m ³)					混和剤
					水 (W)	セメント (C)	細骨材 (S)	粗骨材 (G)		
アルカリ骨材反応抑制方法		コンクリートに含まれる塩化物量 (塩化物イオンとして)					kg/m ³			
2. 製品略図										
R ₁ (配力鉄筋)										
R ₂ (主鉄筋)										
3. 製品検査										
検査日: 年 月 日 製造年月日: 年 月 日 (材令 日)										
寸法 (mm)			鉄筋						手掛寸法 (mm)	
b	L	h	R1			R2			$\frac{140}{100} \times 20$	
			径	本数	長さ (cm)	径	本数	長さ (cm)		
規格値			D13	4		D13	4			
試料No.1			D			D				
試料No.2			D			D				
許容差	±3	±3	±3	-	-	-	-	-	-	
ひび割荷重 (kN)			質量 (kg)		圧縮強度 (N/mm ²)		鉄筋のかぶり			
規格値							A		B	
							1	2	3	4
試料No.1										
試料No.2										
許容差										

農林土木工事施工管理基準 新旧対照表

頁
64

現行 (令和2年4月)

改正 (令和3年4月)

様式-14

様式-14

製品検査表										検査担当者
1. 示方配合 (設計基準強度 N/mm^2) (配合強度 N/mm^2)										
粗骨材の最大寸法 (mm)	スランプの範囲 (cm)	空気量の範囲 (%)	水・セメント比 W/C (%)	細骨材率 S/a (%)	単位量 (kg/m ³)					混和剤
					水 (W)	セメント (C)	細骨材 (S)	粗骨材 (G)		
アルカリ骨材反応抑制方法			コンクリートに含まれる塩化物量 (塩化物イオンとして)					kg/m ³		
2. 製品略図										
R ₂ (配力鉄筋)										
R ₁ (主鉄筋)										
3. 製品検査										
検査日: 年 月 日 製造年月日: 年 月 日 (材令 H)										
寸法 (mm)			鉄筋						手掛寸法 (mm)	
b	L	h	R1			R2			$\frac{140}{100} \times 20$	
			径	本数	長さ (cm)	径	本数	長さ (cm)		
規格値			D13	4		D13	4			
試料No.1			D			D				
試料No.2			D			D				
許容差	±3	±3	±3	-	-	-	-	-	-	
ひび割荷重 (kN)			質量 (kg)		圧縮強度 (N/mm ²)		鉄筋のかぶり			
規格値							鉄筋のかぶり			
							A		B	
規格値							1	2	3	4
							試料No.1			
規格値							1	2	3	4
							試料No.1			
規格値							1	2	3	4
							試料No.2			
規格値							1	2	3	4
							許容差			

製品検査表										検査担当者氏名
1. 示方配合 (設計基準強度 N/mm^2) (配合強度 N/mm^2)										
粗骨材の最大寸法 (mm)	スランプの範囲 (cm)	空気量の範囲 (%)	水・セメント比 W/C (%)	細骨材率 S/a (%)	単位量 (kg/m ³)					混和剤
					水 (W)	セメント (C)	細骨材 (S)	粗骨材 (G)		
アルカリ骨材反応抑制方法			コンクリートに含まれる塩化物量 (塩化物イオンとして)					kg/m ³		
2. 製品略図										
R ₂ (配力鉄筋)										
R ₁ (主鉄筋)										
3. 製品検査										
検査日: 年 月 日 製造年月日: 年 月 日 (材令 H)										
寸法 (mm)			鉄筋						手掛寸法 (mm)	
b	L	h	R1			R2			$\frac{140}{100} \times 20$	
			径	本数	長さ (cm)	径	本数	長さ (cm)		
規格値			D13	4		D13	4			
試料No.1			D			D				
試料No.2			D			D				
許容差	±3	±3	±3	-	-	-	-	-	-	
ひび割荷重 (kN)			質量 (kg)		圧縮強度 (N/mm ²)		鉄筋のかぶり			
規格値							鉄筋のかぶり			
							A		B	
規格値							1	2	3	4
							試料No.1			
規格値							1	2	3	4
							試料No.1			
規格値							1	2	3	4
							試料No.2			
規格値							1	2	3	4
							許容差			

農林土木工事施工管理基準 新旧対照表

頁	現行 (令和2年4月)	改正 (令和3年4月)																				
77	盛土材料取扱基準 1~9 (本文) [略]	盛土材料取扱基準 1~9 (本文) [略]																				
84	<div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;">様式 3</div> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">盛土材立会申請書</p> <p style="text-align: right; margin-right: 100px;">令和 年 月 日</p> <p>静岡県〇〇土木事務所長 様</p> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">申請者 印</p> <p style="margin-top: 20px;">当社が生産する盛土材（路床材・路体材）の使用申請の承諾を得たく試料採取の立会をお願いします。</p> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">記</p> <table border="1" style="margin: 0 auto; border-collapse: collapse; width: 80%;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">材料品目</th> <th style="width: 50%;">規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">認可期間</p> <div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 40px; margin: 0 auto;"></div> <p style="margin-top: 10px;">責任者： TEL () - FAX () -</p>	材料品目	規 格									<div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;">様式 3</div> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">盛土材立会申請書</p> <p style="text-align: right; margin-right: 100px;">令和 年 月 日</p> <p>静岡県〇〇土木事務所長 様</p> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">申請者</p> <p style="margin-top: 20px;">当社が生産する盛土材（路床材・路体材）の使用申請の承諾を得たく試料採取の立会をお願いします。</p> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">記</p> <table border="1" style="margin: 0 auto; border-collapse: collapse; width: 80%;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">材料品目</th> <th style="width: 50%;">規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">認可期間</p> <div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 40px; margin: 0 auto;"></div> <p style="margin-top: 10px;">責任者： TEL () - FAX () -</p>	材料品目	規 格								
材料品目	規 格																					
材料品目	規 格																					

農林土木工事施工管理基準 新旧対照表

頁	現行 (令和2年4月)	改正 (令和3年4月)
85	<div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;">様式 4</div> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">盛土材使用申請書</p> <p style="text-align: right; margin-right: 50px;">令和 年 月 日</p> <p>静岡県〇〇土木事務所長 様</p> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">申請者 印</p> <p style="margin-top: 20px;">当社が生産する盛土材について、使用申請の承諾を得たく下記のとおり資料を提出します。</p> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">材料名 _____</p> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">－提出資料－</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 土質試験結果報告書 2. 位置図 3. 盛土材等採取土場調査表 (様式1, 2) 4. 調査結果総括表 5. 各材料試験データ 6. 写真 (土取場全景及び資料採取状況) 	<div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;">様式 4</div> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">盛土材使用申請書</p> <p style="text-align: right; margin-right: 50px;">令和 年 月 日</p> <p>静岡県〇〇土木事務所長 様</p> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">申請者</p> <p style="margin-top: 20px;">当社が生産する盛土材について、使用申請の承諾を得たく下記のとおり資料を提出します。</p> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">材料名 _____</p> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">－提出資料－</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 土質試験結果報告書 2. 位置図 3. 盛土材等採取土場調査表 (様式1, 2) 4. 調査結果総括表 5. 各材料試験データ 6. 写真 (土取場全景及び資料採取状況)

農林土木工事施工管理基準 新旧対照表

頁	現行（令和2年4月）	改正（令和3年4月）
3	小規模工事事務取扱要領 1～5（本文） [略]	小規模工事事務取扱要領 1～5（本文） [略]
5	<p style="text-align: center;">「小規模工事（当初請負代金額 500 万円以上 2, 000 万円未満）の施工計画書記入例」</p> <p style="text-align: right;">令和 年 月 日</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">施 工 計 画 書</p> <p>総括監督員 様</p> <p style="text-align: right;">受注者 現場代理人 印</p> <p style="text-align: center;">令和 年度 工事 施工計画書について（提出）</p> <p>標記について農林土木工事共通仕様書 第1編 1-1-6 第1項に基づき提出します。</p> <p style="text-align: center;">目 次</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. 現場組織表…………… ○ 2. 安全管理…………… ○ 3. 緊急時の体制…………… ○ 4. 交通管理…………… ○ 5. 主要資材一覧表…………… ○ 6. 再生資源の利用の促進と建設副産物の適正処理方法…………… ○ <p>※工程表については執行規則第20条による</p>	<p style="text-align: center;">「小規模工事（当初請負代金額 500 万円以上 2, 000 万円未満）の施工計画書記入例」</p> <p style="text-align: right;">令和 年 月 日</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">施 工 計 画 書</p> <p>総括監督員 様</p> <p style="text-align: right;">受注者 現場代理人</p> <p style="text-align: center;">令和 年度 工事 施工計画書について（提出）</p> <p>標記について農林土木工事共通仕様書 第1編 1-1-6 第1項に基づき提出します。</p> <p style="text-align: center;">目 次</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. 現場組織表…………… ○ 2. 安全管理…………… ○ 3. 緊急時の体制…………… ○ 4. 交通管理…………… ○ 5. 主要資材一覧表…………… ○ 6. 再生資源の利用の促進と建設副産物の適正処理方法…………… ○ <p>※工程表については執行規則第20条による</p>

農林土木工事施工管理基準 新旧対照表

頁	現行 (令和2年4月)	改正 (令和3年4月)																																																																																																																						
12	<p style="text-align: center;">「少額工事（当初請負代金額 500 万円未満）の施工計画書記入例」</p> <p style="text-align: center;">施 工 計 画 書</p> <p>工事名</p> <p>1 現場組織表</p> <p>連絡先</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 受注者 TEL () 夜間 TEL () </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 現場代理人 印 TEL () 夜間 TEL () </div> <p>2 安全管理</p> <p>* 工事現場における作業員の安全と第三者に対する災害の絶無を図る。 なお、事故発生時の対応として連絡系統を明確にしておく。</p> <p>* 農林土木工事共通仕様書第1編 1-1-39 の交通安全管理に関する各項を厳守して事故の無いよう十分注意する。</p> <p>3 計画工程表 着手 令和 年 月 日 完成 令和 年 月 日</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>工 種</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>月</th> <th>月</th> <th>月</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>準備工</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>■</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>土工</td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td>■</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>側溝工</td> <td>m</td> <td>45</td> <td></td> <td>■</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>路側工</td> <td>m</td> <td>45</td> <td></td> <td>■</td> <td>■</td> <td></td> </tr> <tr> <td>後片付</td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>■</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 主要資材一覧表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>品 名</th> <th>規格・寸法</th> <th>購 入 会 社 名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリート</td> <td>18-8-40</td> <td></td> </tr> <tr> <td>21-8-25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>積ブロック</td> <td>控 35cm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>切込み碎石</td> <td>RC-40</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溝 蓋</td> <td>車道 t=13cm</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工 種	単 位	数 量	月	月	月	備 考	準備工	式	1	■				土工	式	1		■			側溝工	m	45		■			路側工	m	45		■	■		後片付	式	1				■	品 名	規格・寸法	購 入 会 社 名	コンクリート	18-8-40		21-8-25		積ブロック	控 35cm		切込み碎石	RC-40		溝 蓋	車道 t=13cm		<p style="text-align: center;">「少額工事（当初請負代金額 500 万円未満）の施工計画書記入例」</p> <p style="text-align: center;">施 工 計 画 書</p> <p>工事名</p> <p>1 現場組織表</p> <p>連絡先</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 受注者 TEL () 夜間 TEL () </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 現場代理人 TEL () 夜間 TEL () </div> <p>2 安全管理</p> <p>* 工事現場における作業員の安全と第三者に対する災害の絶無を図る。 なお、事故発生時の対応として連絡系統を明確にしておく。</p> <p>* 農林土木工事共通仕様書第1編 1-1-39 の交通安全管理に関する各項を厳守して事故の無いよう十分注意する。</p> <p>3 計画工程表 着手 令和 年 月 日 完成 令和 年 月 日</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>工 種</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>月</th> <th>月</th> <th>月</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>準備工</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>■</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>土工</td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td>■</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>側溝工</td> <td>m</td> <td>45</td> <td></td> <td>■</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>路側工</td> <td>m</td> <td>45</td> <td></td> <td>■</td> <td>■</td> <td></td> </tr> <tr> <td>後片付</td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>■</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 主要資材一覧表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>品 名</th> <th>規格・寸法</th> <th>購 入 会 社 名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリート</td> <td>18-8-40</td> <td></td> </tr> <tr> <td>21-8-25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>積ブロック</td> <td>控 35cm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>切込み碎石</td> <td>RC-40</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溝 蓋</td> <td>車道 t=13cm</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工 種	単 位	数 量	月	月	月	備 考	準備工	式	1	■				土工	式	1		■			側溝工	m	45		■			路側工	m	45		■	■		後片付	式	1				■	品 名	規格・寸法	購 入 会 社 名	コンクリート	18-8-40		21-8-25		積ブロック	控 35cm		切込み碎石	RC-40		溝 蓋	車道 t=13cm	
工 種	単 位	数 量	月	月	月	備 考																																																																																																																		
準備工	式	1	■																																																																																																																					
土工	式	1		■																																																																																																																				
側溝工	m	45		■																																																																																																																				
路側工	m	45		■	■																																																																																																																			
後片付	式	1				■																																																																																																																		
品 名	規格・寸法	購 入 会 社 名																																																																																																																						
コンクリート	18-8-40																																																																																																																							
	21-8-25																																																																																																																							
積ブロック	控 35cm																																																																																																																							
切込み碎石	RC-40																																																																																																																							
溝 蓋	車道 t=13cm																																																																																																																							
工 種	単 位	数 量	月	月	月	備 考																																																																																																																		
準備工	式	1	■																																																																																																																					
土工	式	1		■																																																																																																																				
側溝工	m	45		■																																																																																																																				
路側工	m	45		■	■																																																																																																																			
後片付	式	1				■																																																																																																																		
品 名	規格・寸法	購 入 会 社 名																																																																																																																						
コンクリート	18-8-40																																																																																																																							
	21-8-25																																																																																																																							
積ブロック	控 35cm																																																																																																																							
切込み碎石	RC-40																																																																																																																							
溝 蓋	車道 t=13cm																																																																																																																							

農林土木工事施工管理基準 新旧対照表

編	頁	現行（令和2年4月）	編	頁	改正（令和3年4月）
様式	(5)	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>様式 3</p> <p>建設工事名</p> <hr/> <p>工出来形管理図表</p> <hr/> <p>受注者名</p> <hr/> <p>測定者</p> </div> <div style="text-align: center;"> </div> </div>	様式	(5)	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>様式 3</p> <p>建設工事名</p> <hr/> <p>工出来形管理図表</p> <hr/> <p>受注者名</p> <hr/> <p>測定者</p> </div> <div style="text-align: center;"> </div> </div>

農林土木工事施工管理基準 新旧対照表

編	頁	現行 (令和2年4月)	編	頁	改正 (令和3年4月)																																																																																																																																																
様式	(11)	<p style="text-align: center;"><u>道路の平板載荷試験 (JIS A 1215)</u></p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>様式 8</p> <p>建設工事名 _____</p> <p>工種名 _____</p> <p>測定番号 _____</p> <p>測定箇所 _____</p> <p>試験期日 _____年 ____月 ____日</p> <p>路面の状態 _____</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">荷重</th> <th colspan="3">沈下量ダイヤルゲージの読み 1/100mm</th> <th rowspan="2">平均値</th> </tr> <tr> <th>左</th> <th>中</th> <th>右</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>全荷重</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>0.250</td><td>0.354</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>0.500</td><td>0.708</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>0.750</td><td>1.062</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1.000</td><td>1.415</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1.250</td><td>1.769</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1.500</td><td>2.123</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1.750</td><td>2.477</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2.000</td><td>2.831</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2.250</td><td>3.185</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2.500</td><td>3.539</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2.750</td><td>3.892</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3.000</td><td>4.246</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> $K_{s0} = \frac{\text{沈下量 (cm)}}{\text{荷重 (kg/cmf)}} = \frac{K_{s1}}{2.2} \quad \text{kg/cmf}$ </div> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: right;">受注者名 _____</p> <p>測定者 _____</p> <p style="text-align: center;">天候 _____</p> </div> </div>	荷重	沈下量ダイヤルゲージの読み 1/100mm			平均値	左	中	右	全荷重					0.250	0.354				0.500	0.708				0.750	1.062				1.000	1.415				1.250	1.769				1.500	2.123				1.750	2.477				2.000	2.831				2.250	3.185				2.500	3.539				2.750	3.892				3.000	4.246				<p style="text-align: center;"><u>道路の平板載荷試験 (JIS A 1215)</u></p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>様式 8</p> <p>建設工事名 _____</p> <p>工種名 _____</p> <p>測定番号 _____</p> <p>測定箇所 _____</p> <p>試験期日 _____年 ____月 ____日</p> <p>路面の状態 _____</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">荷重</th> <th colspan="3">沈下量ダイヤルゲージの読み 1/100mm</th> <th rowspan="2">平均値</th> </tr> <tr> <th>左</th> <th>中</th> <th>右</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>全荷重</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>0.250</td><td>0.354</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>0.500</td><td>0.708</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>0.750</td><td>1.062</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1.000</td><td>1.415</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1.250</td><td>1.769</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1.500</td><td>2.123</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1.750</td><td>2.477</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2.000</td><td>2.831</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2.250</td><td>3.185</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2.500</td><td>3.539</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2.750</td><td>3.892</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3.000</td><td>4.246</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> $K_{s0} = \frac{\text{沈下量 (cm)}}{\text{荷重 (kg/cmf)}} = \frac{K_{s1}}{2.2} \quad \text{kg/cmf}$ </div> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: right;">受注者名 _____</p> <p>測定者 _____</p> <p style="text-align: center;">天候 _____</p> </div> </div>	荷重	沈下量ダイヤルゲージの読み 1/100mm			平均値	左	中	右	全荷重					0.250	0.354				0.500	0.708				0.750	1.062				1.000	1.415				1.250	1.769				1.500	2.123				1.750	2.477				2.000	2.831				2.250	3.185				2.500	3.539				2.750	3.892				3.000	4.246			
荷重	沈下量ダイヤルゲージの読み 1/100mm			平均値																																																																																																																																																	
	左	中	右																																																																																																																																																		
全荷重																																																																																																																																																					
0.250	0.354																																																																																																																																																				
0.500	0.708																																																																																																																																																				
0.750	1.062																																																																																																																																																				
1.000	1.415																																																																																																																																																				
1.250	1.769																																																																																																																																																				
1.500	2.123																																																																																																																																																				
1.750	2.477																																																																																																																																																				
2.000	2.831																																																																																																																																																				
2.250	3.185																																																																																																																																																				
2.500	3.539																																																																																																																																																				
2.750	3.892																																																																																																																																																				
3.000	4.246																																																																																																																																																				
荷重	沈下量ダイヤルゲージの読み 1/100mm			平均値																																																																																																																																																	
	左	中	右																																																																																																																																																		
全荷重																																																																																																																																																					
0.250	0.354																																																																																																																																																				
0.500	0.708																																																																																																																																																				
0.750	1.062																																																																																																																																																				
1.000	1.415																																																																																																																																																				
1.250	1.769																																																																																																																																																				
1.500	2.123																																																																																																																																																				
1.750	2.477																																																																																																																																																				
2.000	2.831																																																																																																																																																				
2.250	3.185																																																																																																																																																				
2.500	3.539																																																																																																																																																				
2.750	3.892																																																																																																																																																				
3.000	4.246																																																																																																																																																				

農林土木工事施工管理基準 新旧対照表

編	頁	現行（令和2年4月）	編	頁	改正（令和3年4月）																																																																																						
様式	(24)	<p style="text-align: center;">X-R 管理図 (1)</p> <p style="text-align: center;">様式 15-3</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="width: 20%;">設計基準値</td> <td style="width: 20%;">建設工事名</td> <td style="width: 20%;">標準量</td> <td style="width: 20%;">工事</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>日</td> <td>規格限界</td> <td>上限値</td> </tr> <tr> <td>品質特性</td> <td>規格限界</td> <td>下限値</td> <td>下限値</td> </tr> <tr> <td>測定単位</td> <td>試験</td> <td>大きさ</td> <td>間隔</td> </tr> <tr> <td>測定方法</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>作業機械名</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;">測定者</div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;"> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="width: 20%; text-align: center;">\bar{x}</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">Rs</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">Rm</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="width: 20%;">組の番号</td> <td style="width: 20%;">事</td> <td style="width: 20%;">記及び</td> <td style="width: 20%;">主任</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="font-size: small;">(注) 1. 管理図は、別紙 X-R 管理用ターナシート(1)から記入する。 2. 記事欄には、異常原因、その他必要事項を記入する。</p>	設計基準値	建設工事名	標準量	工事	名称	日	規格限界	上限値	品質特性	規格限界	下限値	下限値	測定単位	試験	大きさ	間隔	測定方法				作業機械名				\bar{x}	Rs	Rm	組の番号	事	記及び	主任													様式	(24)	<p style="text-align: center;">X-R 管理図 (1)</p> <p style="text-align: center;">様式 15-3</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="width: 20%;">設計基準値</td> <td style="width: 20%;">建設工事名</td> <td style="width: 20%;">標準量</td> <td style="width: 20%;">工事</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>日</td> <td>規格限界</td> <td>上限値</td> </tr> <tr> <td>品質特性</td> <td>規格限界</td> <td>下限値</td> <td>下限値</td> </tr> <tr> <td>測定単位</td> <td>試験</td> <td>大きさ</td> <td>間隔</td> </tr> <tr> <td>測定方法</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>作業機械名</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;">測定者</div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;"> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="width: 20%; text-align: center;">\bar{x}</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">Rs</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">Rm</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="width: 20%;">組の番号</td> <td style="width: 20%;">事</td> <td style="width: 20%;">記及び</td> <td style="width: 20%;">主任</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="font-size: small;">(注) 1. 管理図は、別紙 X-R 管理用ターナシート(1)から記入する。 2. 記事欄には、異常原因、その他必要事項を記入する。</p>	設計基準値	建設工事名	標準量	工事	名称	日	規格限界	上限値	品質特性	規格限界	下限値	下限値	測定単位	試験	大きさ	間隔	測定方法				作業機械名				\bar{x}	Rs	Rm	組の番号	事	記及び	主任												
設計基準値	建設工事名	標準量	工事																																																																																								
名称	日	規格限界	上限値																																																																																								
品質特性	規格限界	下限値	下限値																																																																																								
測定単位	試験	大きさ	間隔																																																																																								
測定方法																																																																																											
作業機械名																																																																																											
\bar{x}	Rs	Rm																																																																																									
組の番号	事	記及び	主任																																																																																								
設計基準値	建設工事名	標準量	工事																																																																																								
名称	日	規格限界	上限値																																																																																								
品質特性	規格限界	下限値	下限値																																																																																								
測定単位	試験	大きさ	間隔																																																																																								
測定方法																																																																																											
作業機械名																																																																																											
\bar{x}	Rs	Rm																																																																																									
組の番号	事	記及び	主任																																																																																								

農林土木工事施工管理基準 新旧対照表

編	頁	現行（令和2年4月）	編	頁	改正（令和3年4月）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
様式	(25)	<p style="text-align: center;">様式 15-4</p> <p style="text-align: center;"><u>x-Rs-Rm管理データシート</u></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td>名称</td> <td>建設工事名</td> <td>受注者名</td> </tr> <tr> <td>品質・特性</td> <td>出張所名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>測定単位</td> <td>日標準量</td> <td>測定者</td> </tr> <tr> <td>規格上限値</td> <td>試験大きさ</td> <td rowspan="2">測定者</td> </tr> <tr> <td>規格下限値</td> <td>料間隔</td> </tr> <tr> <td>設計基準値</td> <td>作業機械名</td> <td>測定者</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">月日</th> <th rowspan="2">試験番号</th> <th colspan="4">測定値</th> <th rowspan="2">計Σ</th> <th rowspan="2">平均値 \bar{x}</th> <th rowspan="2">移動範囲 R_s</th> <th rowspan="2">測定値内の範囲 R_m</th> <th rowspan="2">$\bar{x} \pm E_2 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_m =$</th> </tr> <tr> <th>a</th> <th>b</th> <th>c</th> <th>d</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>x R_s R_m</td></tr> <tr><td></td><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>平均 $\bar{x} =$ $\bar{R}_s =$ $\bar{R}_m =$</td></tr> <tr><td></td><td>5</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>累計</td></tr> <tr><td></td><td>小計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>小計</td></tr> <tr><td></td><td>6</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>$\bar{x} \pm E_2 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_m =$</td></tr> <tr><td></td><td>7</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>平均 $\bar{x} =$ $s =$ $m =$</td></tr> <tr><td></td><td>8</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>累計</td></tr> <tr><td></td><td>小計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>小計</td></tr> <tr><td></td><td>9</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>$\bar{x} \pm E_2 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_m =$</td></tr> <tr><td></td><td>10</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>平均 $\bar{x} =$ $\bar{R}_s =$ $\bar{R}_m =$</td></tr> <tr><td></td><td>11</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>累計</td></tr> <tr><td></td><td>12</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>小計</td></tr> <tr><td></td><td>13</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td>小計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>小計</td></tr> <tr><td></td><td>14</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>$\bar{x} \pm E_2 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_m =$</td></tr> <tr><td></td><td>15</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>平均 $\bar{x} =$ $\bar{R}_s =$ $\bar{R}_m =$</td></tr> <tr><td></td><td>16</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>累計</td></tr> <tr><td></td><td>17</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>小計</td></tr> <tr><td></td><td>18</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td>19</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>平均 $\bar{x} =$ $\bar{R}_s =$ $\bar{R}_m =$</td></tr> <tr><td></td><td>20</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>累計</td></tr> <tr><td></td><td>小計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>小計</td></tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">記事</th> <th>n</th> <th>d_2</th> <th>D_4</th> <th>E_2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td>2</td><td>1.13</td><td>3.27</td><td>2.66</td></tr> <tr><td></td><td>3</td><td>1.69</td><td>2.57</td><td>1.77</td></tr> <tr><td></td><td>4</td><td>2.06</td><td>2.28</td><td>1.46</td></tr> <tr><td></td><td>5</td><td>2.33</td><td>2.11</td><td>1.29</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 規格限界、設計基準値は設計図書に定められた値を記入する。 2. 管理限界線の引き直しは5-3-5-7-10-10-10方式による。</p> <p>(備考) - 管理限界の計算のための予備データの区間 ...上記の管理限界を適用する区間を示す。 3. 以下、最近の20組（平均値 \bar{x} を1箇とする）のデータを用い、次の10箇に対する管理限界とする。</p>	名称	建設工事名	受注者名	品質・特性	出張所名		測定単位	日標準量	測定者	規格上限値	試験大きさ	測定者	規格下限値	料間隔	設計基準値	作業機械名	測定者	月日	試験番号	測定値				計Σ	平均値 \bar{x}	移動範囲 R_s	測定値内の範囲 R_m	$\bar{x} \pm E_2 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_m =$	a	b	c	d		1										2										3								x R_s R_m		4								平均 $\bar{x} =$ $\bar{R}_s =$ $\bar{R}_m =$		5								累計		小計								小計		6								$\bar{x} \pm E_2 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_m =$		7								平均 $\bar{x} =$ $s =$ $m =$		8								累計		小計								小計		9								$\bar{x} \pm E_2 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_m =$		10								平均 $\bar{x} =$ $\bar{R}_s =$ $\bar{R}_m =$		11								累計		12								小計		13										小計								小計		14								$\bar{x} \pm E_2 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_m =$		15								平均 $\bar{x} =$ $\bar{R}_s =$ $\bar{R}_m =$		16								累計		17								小計		18										19								平均 $\bar{x} =$ $\bar{R}_s =$ $\bar{R}_m =$		20								累計		小計								小計	記事	n	d_2	D_4	E_2		2	1.13	3.27	2.66		3	1.69	2.57	1.77		4	2.06	2.28	1.46		5	2.33	2.11	1.29	様式	(25)	<p style="text-align: center;">様式 15-4</p> <p style="text-align: center;"><u>x-Rs-Rm管理データシート</u></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td>名称</td> <td>建設工事名</td> <td>受注者名</td> </tr> <tr> <td>品質・特性</td> <td>出張所名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>測定単位</td> <td>日標準量</td> <td>測定者</td> </tr> <tr> <td>規格上限値</td> <td>試験大きさ</td> <td rowspan="2">測定者</td> </tr> <tr> <td>規格下限値</td> <td>料間隔</td> </tr> <tr> <td>設計基準値</td> <td>作業機械名</td> <td>測定者</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">月日</th> <th rowspan="2">試験番号</th> <th colspan="4">測定値</th> <th rowspan="2">計Σ</th> <th rowspan="2">平均値 \bar{x}</th> <th rowspan="2">移動範囲 R_s</th> <th rowspan="2">測定値内の範囲 R_m</th> <th rowspan="2">$\bar{x} \pm E_2 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_m =$</th> </tr> <tr> <th>a</th> <th>b</th> <th>c</th> <th>d</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>x R_s R_m</td></tr> <tr><td></td><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>平均 $\bar{x} =$ $\bar{R}_s =$ $\bar{R}_m =$</td></tr> <tr><td></td><td>5</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>累計</td></tr> <tr><td></td><td>小計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>小計</td></tr> <tr><td></td><td>6</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>$\bar{x} \pm E_2 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_m =$</td></tr> <tr><td></td><td>7</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>平均 $\bar{x} =$ $s =$ $m =$</td></tr> <tr><td></td><td>8</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>累計</td></tr> <tr><td></td><td>小計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>小計</td></tr> <tr><td></td><td>9</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>$\bar{x} \pm E_2 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_m =$</td></tr> <tr><td></td><td>10</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>平均 $\bar{x} =$ $\bar{R}_s =$ $\bar{R}_m =$</td></tr> <tr><td></td><td>11</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>累計</td></tr> <tr><td></td><td>12</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>小計</td></tr> <tr><td></td><td>13</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td>小計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>小計</td></tr> <tr><td></td><td>14</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>$\bar{x} \pm E_2 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_m =$</td></tr> <tr><td></td><td>15</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>平均 $\bar{x} =$ $\bar{R}_s =$ $\bar{R}_m =$</td></tr> <tr><td></td><td>16</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>累計</td></tr> <tr><td></td><td>17</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>小計</td></tr> <tr><td></td><td>18</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td>19</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>平均 $\bar{x} =$ $\bar{R}_s =$ $\bar{R}_m =$</td></tr> <tr><td></td><td>20</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>累計</td></tr> <tr><td></td><td>小計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>小計</td></tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">記事</th> <th>n</th> <th>d_2</th> <th>D_4</th> <th>E_2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td>2</td><td>1.13</td><td>3.27</td><td>2.66</td></tr> <tr><td></td><td>3</td><td>1.69</td><td>2.57</td><td>1.77</td></tr> <tr><td></td><td>4</td><td>2.06</td><td>2.28</td><td>1.46</td></tr> <tr><td></td><td>5</td><td>2.33</td><td>2.11</td><td>1.29</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 規格限界、設計基準値は設計図書に定められた値を記入する。 2. 管理限界線の引き直しは5-3-5-7-10-10-10方式による。</p> <p>(備考) - 管理限界の計算のための予備データの区間 ...上記の管理限界を適用する区間を示す。 3. 以下、最近の20組（平均値 \bar{x} を1箇とする）のデータを用い、次の10箇に対する管理限界とする。</p>	名称	建設工事名	受注者名	品質・特性	出張所名		測定単位	日標準量	測定者	規格上限値	試験大きさ	測定者	規格下限値	料間隔	設計基準値	作業機械名	測定者	月日	試験番号	測定値				計Σ	平均値 \bar{x}	移動範囲 R_s	測定値内の範囲 R_m	$\bar{x} \pm E_2 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_m =$	a	b	c	d		1										2										3								x R_s R_m		4								平均 $\bar{x} =$ $\bar{R}_s =$ $\bar{R}_m =$		5								累計		小計								小計		6								$\bar{x} \pm E_2 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_m =$		7								平均 $\bar{x} =$ $s =$ $m =$		8								累計		小計								小計		9								$\bar{x} \pm E_2 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_m =$		10								平均 $\bar{x} =$ $\bar{R}_s =$ $\bar{R}_m =$		11								累計		12								小計		13										小計								小計		14								$\bar{x} \pm E_2 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_m =$		15								平均 $\bar{x} =$ $\bar{R}_s =$ $\bar{R}_m =$		16								累計		17								小計		18										19								平均 $\bar{x} =$ $\bar{R}_s =$ $\bar{R}_m =$		20								累計		小計								小計	記事	n	d_2	D_4	E_2		2	1.13	3.27	2.66		3	1.69	2.57	1.77		4	2.06	2.28	1.46		5	2.33	2.11	1.29
名称	建設工事名	受注者名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
品質・特性	出張所名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
測定単位	日標準量	測定者																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
規格上限値	試験大きさ	測定者																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
規格下限値	料間隔																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
設計基準値	作業機械名	測定者																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
月日	試験番号	測定値				計Σ	平均値 \bar{x}	移動範囲 R_s	測定値内の範囲 R_m	$\bar{x} \pm E_2 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_m =$																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		a	b	c	d																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	3								x R_s R_m																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	4								平均 $\bar{x} =$ $\bar{R}_s =$ $\bar{R}_m =$																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	5								累計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	小計								小計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	6								$\bar{x} \pm E_2 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_m =$																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	7								平均 $\bar{x} =$ $s =$ $m =$																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	8								累計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	小計								小計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	9								$\bar{x} \pm E_2 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_m =$																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	10								平均 $\bar{x} =$ $\bar{R}_s =$ $\bar{R}_m =$																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	11								累計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	12								小計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	13																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	小計								小計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	14								$\bar{x} \pm E_2 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_m =$																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	15								平均 $\bar{x} =$ $\bar{R}_s =$ $\bar{R}_m =$																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	16								累計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	17								小計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	19								平均 $\bar{x} =$ $\bar{R}_s =$ $\bar{R}_m =$																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	20								累計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	小計								小計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
記事	n	d_2	D_4	E_2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		2	1.13	3.27	2.66																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	3	1.69	2.57	1.77																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	4	2.06	2.28	1.46																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	5	2.33	2.11	1.29																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名称	建設工事名	受注者名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
品質・特性	出張所名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
測定単位	日標準量	測定者																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
規格上限値	試験大きさ	測定者																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
規格下限値	料間隔																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
設計基準値	作業機械名	測定者																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
月日	試験番号	測定値				計Σ	平均値 \bar{x}	移動範囲 R_s	測定値内の範囲 R_m	$\bar{x} \pm E_2 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_m =$																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		a	b	c	d																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	3								x R_s R_m																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	4								平均 $\bar{x} =$ $\bar{R}_s =$ $\bar{R}_m =$																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	5								累計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	小計								小計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	6								$\bar{x} \pm E_2 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_m =$																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	7								平均 $\bar{x} =$ $s =$ $m =$																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	8								累計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	小計								小計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	9								$\bar{x} \pm E_2 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_m =$																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	10								平均 $\bar{x} =$ $\bar{R}_s =$ $\bar{R}_m =$																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	11								累計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	12								小計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	13																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	小計								小計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	14								$\bar{x} \pm E_2 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_s =$ $D_4 \cdot \bar{R}_m =$																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	15								平均 $\bar{x} =$ $\bar{R}_s =$ $\bar{R}_m =$																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	16								累計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	17								小計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	19								平均 $\bar{x} =$ $\bar{R}_s =$ $\bar{R}_m =$																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	20								累計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	小計								小計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
記事	n	d_2	D_4	E_2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		2	1.13	3.27	2.66																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	3	1.69	2.57	1.77																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	4	2.06	2.28	1.46																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	5	2.33	2.11	1.29																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

農林土木工事施工管理基準 新旧対照表

編	頁	現行（令和2年4月）	編	頁	改正（令和3年4月）																																																																								
様式	(27)	<div style="text-align: center;"> <p>様式 15-6 X - Rs - Rm 管理図</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="width: 20%;">設計基準値</td> <td style="width: 20%;">建設工事名</td> <td style="width: 20%;">工事</td> </tr> <tr> <td>名</td> <td>日標準量</td> <td></td> </tr> <tr> <td>品質特性</td> <td>規格限界</td> <td>上限値</td> </tr> <tr> <td>測定単位</td> <td></td> <td>下限値</td> </tr> <tr> <td>測定方法</td> <td>試料</td> <td>大きさ</td> </tr> <tr> <td>作業機械名</td> <td></td> <td>間隔</td> </tr> </table> <div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;">測定者 _____</div> <div style="text-align: center;"> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 20%;">組の番号</td> <td style="width: 20%;">建設工事名</td> <td style="width: 20%;">工事</td> </tr> <tr> <td>記及び主任監督員承認印</td> <td>日標準量</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>規格限界</td> <td>上限値</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>下限値</td> </tr> <tr> <td></td> <td>試料</td> <td>大きさ</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>間隔</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">(注) 1. 管理図は、別紙 X-Rs-Rm 管理データシートから記入する。 2. 記事欄には、異常原因、その他必要事項を記入する。</p>	設計基準値	建設工事名	工事	名	日標準量		品質特性	規格限界	上限値	測定単位		下限値	測定方法	試料	大きさ	作業機械名		間隔	組の番号	建設工事名	工事	記及び主任監督員承認印	日標準量			規格限界	上限値			下限値		試料	大きさ			間隔	様式	(27)	<div style="text-align: center;"> <p>様式 15-6 X - Rs - Rm 管理図</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="width: 20%;">設計基準値</td> <td style="width: 20%;">建設工事名</td> <td style="width: 20%;">工事</td> </tr> <tr> <td>名</td> <td>日標準量</td> <td></td> </tr> <tr> <td>品質特性</td> <td>規格限界</td> <td>上限値</td> </tr> <tr> <td>測定単位</td> <td></td> <td>下限値</td> </tr> <tr> <td>測定方法</td> <td>試料</td> <td>大きさ</td> </tr> <tr> <td>作業機械名</td> <td></td> <td>間隔</td> </tr> </table> <div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;">測定者 _____</div> <div style="text-align: center;"> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 20%;">組の番号</td> <td style="width: 20%;">建設工事名</td> <td style="width: 20%;">工事</td> </tr> <tr> <td>記及び主任監督員承認印</td> <td>日標準量</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>規格限界</td> <td>上限値</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>下限値</td> </tr> <tr> <td></td> <td>試料</td> <td>大きさ</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>間隔</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">(注) 1. 管理図は、別紙 X-Rs-Rm 管理データシートから記入する。 2. 記事欄には、異常原因、その他必要事項を記入する。</p>	設計基準値	建設工事名	工事	名	日標準量		品質特性	規格限界	上限値	測定単位		下限値	測定方法	試料	大きさ	作業機械名		間隔	組の番号	建設工事名	工事	記及び主任監督員承認印	日標準量			規格限界	上限値			下限値		試料	大きさ			間隔
設計基準値	建設工事名	工事																																																																											
名	日標準量																																																																												
品質特性	規格限界	上限値																																																																											
測定単位		下限値																																																																											
測定方法	試料	大きさ																																																																											
作業機械名		間隔																																																																											
組の番号	建設工事名	工事																																																																											
記及び主任監督員承認印	日標準量																																																																												
	規格限界	上限値																																																																											
		下限値																																																																											
	試料	大きさ																																																																											
		間隔																																																																											
設計基準値	建設工事名	工事																																																																											
名	日標準量																																																																												
品質特性	規格限界	上限値																																																																											
測定単位		下限値																																																																											
測定方法	試料	大きさ																																																																											
作業機械名		間隔																																																																											
組の番号	建設工事名	工事																																																																											
記及び主任監督員承認印	日標準量																																																																												
	規格限界	上限値																																																																											
		下限値																																																																											
	試料	大きさ																																																																											
		間隔																																																																											

